

手話学習会（保護者教室）（報告）

7月21日（火）、手話学習会（保護者教室）を行いました。

在籍幼児児童生徒の保護者の方、教育相談の保護者・ご家族の方含め、6名の方にご参加いただきました。

本校職員も一緒に参加し、前半は難聴体験とマイノリティ体験を行いました。難聴体験では聞きづらさの体験を、マイノリティ体験では自分だけが聞こえない孤独感・疎外感を体験していただきました。難聴体験・マイノリティ体験に初めて参加された方も久しぶりに体験された方も、聞きづらさやしんどさ、その時の難聴者の気持ちを体験し、聞こえへの向き合い方を再確認しておられました。

後半は、たじま聴覚障害者センターより、谷木一真さんを講師にお迎えし、手話学習会を行いました。日常で使う簡単な挨拶や、曜日の手話などを教えていただきました。皆さん、熱心に手を動かして手話を覚えようとしておられました。また、手話だけでなく、いろんな方法で子どもたちと伝える・伝わる体験をする大切さも教えていただきました。とても有意義な時間となりました。

ご参加いただきました保護者の皆様、講師の先生方、本当にありがとうございました。

<難聴体験の様子>



<手話学習会の様子>

